

電子機械設計・製作I ～ドキュメントレビューと承認～

牛丸真司、大林千尋、
小谷進、鈴木静男
(青木悠祐、大沼巧)

本日のミッション

●事前チェック

- MIRS1***解体報告書

- プロジェクトブース整備報告書

●作成

- 標準部品製作計画書

- 標準部品試験計画書

ドキュメントレビューについて

- ドキュメントマネージャがドキュメントを登録する
- レビューアーに報告し、レビューを受けられる段階にあるか**事前チェック**を受ける
- レビューは班員全員(原則)+レビューアーで実施する
- メインレビューアーは必須、サブレビューアーは随時
- プロジェクトリーダーが司会進行し、ドキュメントを作成した担当者が解説する
- 技術面に関するサポート・フォローはチームリーダーが行う

ドキュメントレビューについて

- 予約制
- 事前に、レビュー実施日時をレビューに確認
- 授業時間以外でも可能な範囲で対応

- 最大40分
- 超える場合は再レビュー

- 今日レビューできる場合は、レビューの都合を確認して開始時間を決めること

レビュー議事録

- レビューの際は、議事録をドキュメントとして作成・登録
- 実施時間、場所
- 出席者(教員含む)
- 指摘事項とそれに対する対応
- (可能であれば)レビュー風景写真

- 議事録の作成担当者は持ち回り
- 議事録の登録はDMが担当

承認について

- ドキュメントレビューで指摘された点を修正
- 指摘事項が軽微であれば、ドキュメント改訂後（マイナー番号更新）、レビューアーに承認を受ける
- 重大な指摘を受けた場合は再レビューを実施
- ドキュメントの中で引用したリンク先のドキュメントも読み込んでおくこと

中間試験までのスケジュール

●5/13

●解体報告書、プロジェクトブース整備報告書、標準部品製作計画書・試験仕様書の作成

●5/20 ドキュメントレビュー

●プロジェクトブース整備報告書は対象外(承認は受ける)

●5/27

●安全講習・ケーブル製作講習・機械加工講習

●標準部品製作

●6/3 標準部品製作

●モータ制御ボード、ケーブル、機械部品

標準部品製作計画書①

- 標準部品チェックシートにより、不足品をピックアップし、製作計画を立てる
- 分担者を決める
- 製造仕様書については、該当するドキュメントにリンクを張ればよい
- モータ制御ボードは各班1枚新たに製作すること
- このドキュメントが承認されないと、部品製作に取りかかれない(5/27までにレビューを通すこと)

標準部品製作計画書②

- 上下シャーシは標準パーツがある場合、新たに製作する必要はない
- ただし、昨年作成したシャーシは穴を追加で開けている可能性があるため、標準機が組みあがるかよく確認すること
- 「バッテリーボード、USB固定金具、支柱」に不足がある場合は新たに作成すること
 - バッテリーボード用支柱は図面も作成すること
- 全ての標準パーツが不足していない場合は、シャーシの穴を適宜増やし、上下いずれか、あるいは両方を製作すること

標準部品試験計画書

- 製作した標準部品の試験計画を記載する
- スケジュールと担当者、試験内容
- メカ部品については外形寸法、穴位置・大きさのチェックなど、図面と実物の比較を行う
- ボードについては、導通チェック、実装チェック、動作試験について記載する
- ただし、モータ制御ボードの動作試験については、モータ制御ボード動作試験仕様書にリンクを張ればよい
- 5/27までにレビューを通すことが望ましい。遅くても6/3までには通す